



ラック RAC通信

長崎県立中五島高等学校

～通級指導教室だよ～

第6号 令和2年10月2日発行

●RACの授業、後期が始まります！

夏季休業と体育大会に向けた練習のため、RACの授業はお休みでしたが、10月5日(月)からメンバーと実施曜日を組み直して、後期がスタートします。新しい教材も購入しました。

・見る力UPのための
「ビジョントレーニング」

・見て作業する力UPのための
パズル

・推理力UPのため



・語彙力UPのため



●コロナ禍において必要な探究の心と態度

学校には【総合的な探究の時間】という学びの場があります。「実社会との関わりから問いを見出し、課題を立てて情報を集め…新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う」という目標です。まさに今、コロナ禍において大人も子供も【探究】し、「予測不可能な未来もたくましく幸せに生きる力」が求められています。あちこちで“コロナ禍において”の前置きとともに、様々な生活上の工夫が聞かれるようになり、教育現場でもオンライン授業やデジタル活用とともに、いかにリアルな体験を取り入れるか【探究】が続きます。



●高校における通級指導教室の担当者研修

県内5校に設置されている「高校の通級指導教室」の担当者研修も、リモート実施です。本校のRAC(通級指導教室)はまだ2年目ですので、研修の場があるのはありがたいことです。

●特別支援教育について保護者アンケートご協力いただきました

もっと認知していただけるようRAC通信を発行していきます。

1	特別支援教育を知っている。	71%
2	特別支援教育の推進のために「特別支援教育コーディネーター」がいることを知っている。	71%
3	特別支援教育の推進のために「個別の教育支援計画」があることを知っている。	59%
4	知的障害のない発達障害(LD、ADHD、自閉症)を知っている。	80%
5	本校の通級による指導(通級指導教室; RAC)を知っている。	60%
6	本校職員は障害特性を理解していると思う。	76%
7	特別支援教育コーディネーターに相談したいことがある。	6%